

大鰐町立診療所整備 基本構想及び基本計画 【概要版】



大 鰐 町

町立大鰐病院を取り巻く現状

【津軽地域保健医療圏】

- ・ 一般的な入院医療に対応するために二次保健医療圏が設定され、大鰐町は弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、田舎館村、西目屋村で構成する津軽地域保健医療圏に属する。
- ・ 津軽地域保健医療圏内の既存病床数は3,622床（H30.1時点）で、基準病床数の3,236床を386床上回っている。

青森県の二次保健医療圏及び基準病床数等
(療養病床及び一般病床)

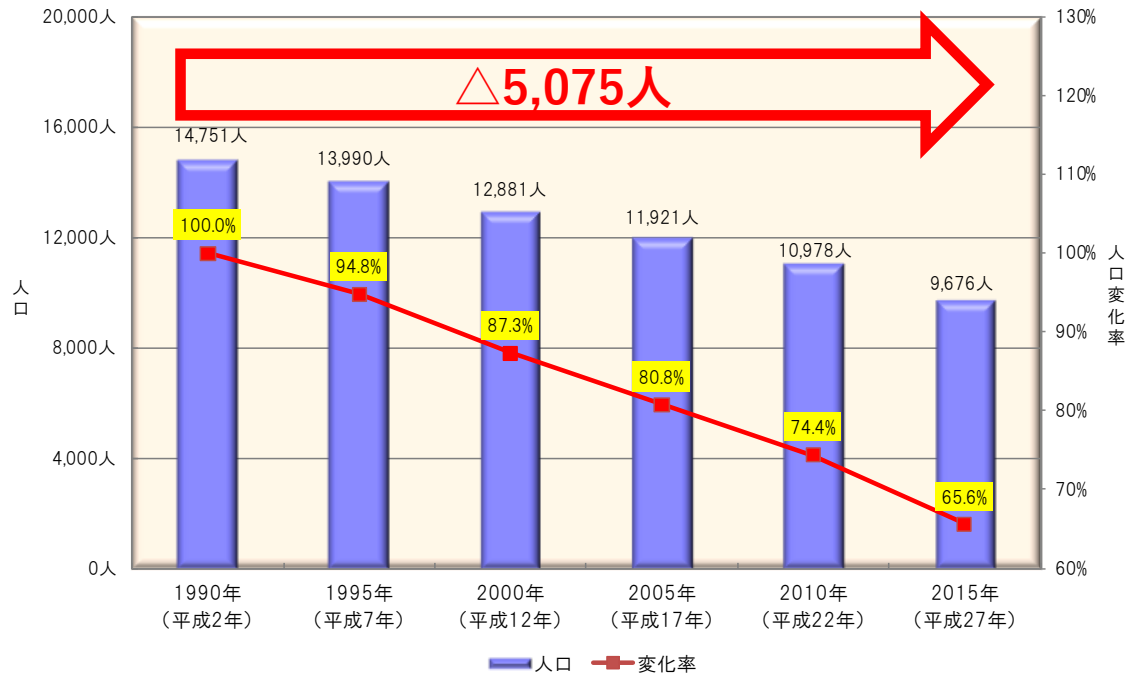
保健医療圏名	構成市町村	圏域人口 (人)	圏域面積 (km ²)	基準病床数 (A)	既存病床数 (B)	過不足病床数 (B)-(A)
津 軽 地 域	弘前市、黒石市、平川市、西目屋村 藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町	305,342	1,597.7	3,236	3,622	+ 386床
八 戸 地 域	八戸市、おいらせ町、三戸町、五戸町 田子町、南部町、階上町、新郷村	335,415	1,346.7	2,992	3,129	+ 137床
青 森 地 域	青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町 蓬田村	325,458	1,477.4	3,062	3,186	+ 124床
西 北 五 地 域	五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町 深浦町、鶴田町、中泊町	143,817	1,753.0	931	1,201	+ 270床
上 十 三 地 域	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町 六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村	183,764	2,054.9	1,259	1,191	- 68床
下 北 地 域	むつ市、大間町、東通村、風間浦村 佐井村	79,543	1,414.9	600	563	- 37床
合 計	青 森 県	1,373,339	9,644.6	12,080	12,892	+ 812床

町立大鰐病院を取り巻く現状

【大鰐町における人口の推移】

- ・ 国勢調査による大鰐町の人口は平成2年から平成27年までの25年間で△5,075人と大幅に減少した。
- ・ 将来推計人口においても、令和2年から令和22年の20年間で、4,026人減少すると推計され、65歳以上の人口比率も令和22年には55.4%となると推計されている。

大鰐町の人口と人口変化率の推移



(注)大鰐町人口ビジョン(平成28年3月)による

青森県と大鰐町の将来人口推移

区分		2020年 (令和2年)	2025年 (令和7年)	2030年 (令和12年)	2035年 (令和17年)	2040年 (令和22年)	
青森県	人口 (人)	総数	1,235,971	1,157,332	1,076,393	993,737	908,974
		0~14歳	129,567	114,024	100,253	87,648	77,258
		15~64歳	686,364	618,505	555,479	494,561	428,573
		65歳以上	420,040	424,803	420,661	411,528	403,143
	割合 (%)	75歳以上(再掲)	214,429	241,016	256,409	256,950	250,201
		0~14歳	10.5	9.9	9.3	8.8	8.5
		15~64歳	55.5	53.4	51.6	49.8	47.1
		65歳以上	34.0	36.7	39.1	41.4	44.4
大鰐町	人口 (人)	75歳以上(再掲)	17.3	20.8	23.8	25.9	27.5
		総数	8,443	7,292	6,225	5,274	4,417
		0~14歳	579	444	345	264	202
		15~64歳	4,198	3,448	2,768	2,227	1,769
	割合 (%)	65歳以上	3,666	3,400	3,112	2,783	2,446
		75歳以上(再掲)	1,929	1,952	1,905	1,748	1,581
		0~14歳	6.9	6.1	5.5	5.0	4.6
		15~64歳	49.7	47.3	44.5	42.2	40.0
65歳以上	43.4	46.6	50.0	52.8	55.4		
75歳以上(再掲)	22.8	26.8	30.6	33.1	35.8		

(注)国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」平成30年推計による

町立大鰐病院における問題点

① 利用患者数の減少

- ・ 人口減少や高齢化による通院が困難な方の増加 ⇒ **病院利用患者数が減少**
- ・ 入院患者の減少 ⇒ **病床利用率の低下**（H30年度 39.8%）
- ・ 今後、更に人口減少が続く ⇒ **将来患者数の減少**

1日当たりの患者数等の推移

区 分	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)
外来患者数 (人)	116	114	114	112	113	111	103
入院患者数 (人)	39	38	33	27	24	24	21
病床利用率 (%)	65.1	62.7	55.5	45.6	40.8	40.1	39.8
平均在院日数 (日)	19.0	19.3	27.1	23.0	23.0	24.7	—

外来、入院患者数及び病床利用率が減少

大鰐町の将来患者数（1日当たり）

(単位:人)

		2020年 (令和2年)	2025年 (令和7年)	2030年 (令和12年)	2035年 (令和17年)	2040年 (令和22年)
入 院	0～14歳	0	0	0	0	0
	15～64歳	22	18	15	13	11
	65歳以上	92	88	82	74	67
	合 計	114	106	97	87	78
外 来	0～14歳	37	27	22	17	12
	15～64歳	186	154	126	103	80
	65歳以上	358	335	310	278	244
	合 計	581	516	458	398	336

(注)平成29年患者調査による

外来、入院共に将来患者数は減少する見込み

町立大鰐病院における問題点

② 経営状況の悪化

- ・利用患者数の減少に起因した経営状況の悪化に伴い、町一般会計からの繰入金が増加傾向にある。
- ・100%以上で経営が黒字であることを示す経常収支比率（収益÷費用）は、ここ数年間100%未満（赤字）の状況。
- ・本業の医療活動においても、医業収支比率（医業収益÷医業費用）が約6割まで落ち込んでいる状況。

町立大鰐病院収支状況

（単位：千円）

項 目	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
収益計…(A)	789,913	792,792	801,429	823,421	794,802	722,698	669,611
医業収益…(a)	680,650	616,130	598,001	540,096	497,811	471,979	429,818
医業外収益	109,263	176,662	203,428	283,325	296,991	250,719	239,793
費用計…(B)	814,541	796,341	851,380	807,417	779,503	811,821	722,785
医業費用…(b)	811,430	793,933	848,627	804,376	776,919	810,447	721,547
医業外費用	3,111	2,408	2,753	3,041	2,584	1,374	1,238
差引…(A)-(B)	△ 24,628	△ 3,549	△ 49,951	16,004	15,299	△ 89,123	△ 53,174
経常収支比率(%)…(A)/(B)	97.0	99.6	94.1	102.0	102.0	89.0	92.6
医業収支比率(%)…(a)/(b)	83.9	77.6	70.5	67.1	64.1	58.2	59.6

※経常収支比率は100%で収支均衡、100%を超えると黒字、100%未満で赤字を意味する

町立大鰐病院における問題点

③ 施設の老朽化

- ・病院施設のほとんどが建築後30年以上経過した建築物であり、建物本体及び給水、電気等の付帯設備も老朽化が著しい。
- ・特に、外来診療を行っている本館においては、旧耐震基準による建築物であるため耐震補強が早期に必要とされている。

町立大鰐病院施設の概要

施設名	延床面積 (㎡)	建築年	経過年数	構造
本館	3,220	1966年(S41)	53	鉄筋コンクリート造 地上4階塔屋1階
倉庫	400	1968年(S43)	51	木造 平屋
東病棟	1,815	1979年(S54)	40	鉄筋コンクリート造 地上2階塔屋2階
渡り廊下	50	1979年(S54)	40	鉄骨造 地上2階
医師住宅1	74	1967年(S42)	52	木造 地上2階
医師住宅2	111	1980年(S55)	39	木造 地上2階
医師住宅3	133	1980年(S55)	39	木造 地上2階

(注) 大鰐町公共施設総合管理計画(平成29年2月)による

新施設整備の検討

○ 町立大鰐病院の今後の方向性について

- ・ 町立大鰐病院の今後の方向性について検討を重ね、**有床診療所**を整備することとした。
- ・ 施設整備について、現在の東病棟を利用する案も検討したが、改造工事に係る費用に比べ医療施設の機能を満足させることが難しいと考えられる。このことから、新たな施設を建設する方が現実的な選択であると考ええる。

○ 新施設の規模

青森県受療動向調査（H28.10）によると、大鰐町民の1日の入院患者は118人、1日の外来患者（病院・診療所）は548人であった。うち、入院患者の約17%（20人）は大鰐病院へ入院し、外来患者の約38%（207人）の約半数（100人程度）は大鰐病院へ通院していた。

今後の人口減少の影響はあるとしても、1日20人の入院患者と100人程度の外来患者を受け入れ可能な医療施設の整備が必要である。

こうしたことから、**19床の病床を持つ有床診療所を整備する**こととした。

新施設の機能

○ 診療科

内科、外科、小児科の3科を目標とする。

○ サテライト型医療施設

弘前大学医学部附属病院や新中核病院などの他病院との連携を強化し、役割分担のもと地域医療の確保に努める。

将来的な機能転換も視野に、時代に応じた医療体制の整備を行う。

○ 救急外来対応

平日日中帯の初期救急医療を担い、高度救急医療は他病院との連携により対応する。

○ 在宅医療の提供

新たな取り組みとして、訪問看護・訪問リハビリテーション機能を積極的に推進し、町内他医療機関や介護保険施設等との連携のもと、地域包括ケアシステムの強化に努める。

新施設整備の方針・事業スケジュール

○ 新施設整備の方針

- ・ バリアフリーへの対応…外来診療は原則として1階で完結する施設構成
- ・ 診療動線の確保…部門間移動（各種検査等）がスムーズに行える部門配置
- ・ 恒久的な施設…将来の医療需要の変化（機能転換等）に対応できる施設整備
- ・ 災害への対応…有事の際にも診療が可能な防災機能の強化

○ 事業スケジュール

新施設開所…令和3年度中を予定

- ・ 設計期間：11ヶ月
- ・ 工事期間：8カ月

年度別スケジュール

- ・ 令和2年度：設計業務
- ・ 令和3年度：建築工事、解体工事

項目	2018年度 (平成30年度)			2019年度 (令和元年度)			2020年度 (令和2年度)			2021年度 (令和3年度)														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
A 方向性等に関する助言・資料作成	→																							
B 基本構想・基本計画策定																								
◆基本構想・基本計画審議会 ◆パブリックコメント				①	②	③	④																	
C 建築設計・工事監理																								
◆基本設計 ◆実施設計 ◆確認申請 ◆工事監理																								
D 病院建築工事																								
◆既存配管撤去等敷地整備 ◆建築工事																								
E 引渡し・開院																								
◆引渡し～医療機器等設置 ◆開院準備 ◆開院																								
F 既存棟解体工事																								
G 外構工事																								

(注) 2019年(令和元年)9月現在の事業スケジュール(工程表)

新施設整備に係る事業費

建設事業においては、補助金や起債等の有効な充当財源を活用すると共に事業費圧縮に努める。

【全体事業費】
13億800万円

- 【充当財源】
- ・ 地域医療介護総合確保基金補助金
1億900万円
 - ・ 地方債（過疎対策事業債を見込む）
11億7,600万円

事業費概算額及び充当財源

(単位:千円)

項目	事業費		充当財源				
	算出根拠	金額	地域医療介護総合確保基金	地方債			一般財源
				30年	20年	5年	
設計・監理委託料	新築:27,000(※設計料)+9,000(監理料) ※設計料=基本設計9,000+実施設計18,000 外構:(建築工事設計費に含む) 解体:(建築工事設計費に含む)	36,000		36,000			
建築工事費	診療所:1,650㎡×@450	742,000	98,000	644,000			
外構工事費	10,369㎡(※外構面積)×@8 ※外構面積=敷地面積11,781㎡-建物面積1,412㎡	83,000		83,000			
医療機器等整備費	医療機器:19床×@5,000 什器備品:19床×@700	108,000				95,000	13,000
引越費	19床×@500	10,000					10,000
解体工事費	病院:5,485㎡×@60(※アスベスト除去工事含む)	329,000	11,000	318,000			
合計		1,308,000	109,000	1,081,000	0	95,000	23,000

(注)1. 事業費は、2019年(令和元年)現在で想定される金額(消費税込み)を設定

2. 建築工事費には、給排水、電気(電話、ナースコール等を含む)、空調等の設備工事を含む

3. アスベスト除去工事は、現在確認されているレベル3(天井・床成形板除去)程度の工事を想定

新施設における職員配置計画

施設規模の縮小に伴い、職員配置についてもスリム化を図る。

	(H31.4.1現在)	(新施設)
医師	9人	→ 7人
看護部	33人	→ 26人
薬剤部	1人	→ 1人
検査部	3人	→ 1人
放射線部	3人	→ 1人
リハビリ部	1人	→ 1人
栄養部	1人	→ 1人
事務部	15人	→ 5人
合計	66人	→ 43人

※上記は実人員数にて比較したものである。
 ※新施設の看護部人員について、4人は新設予定の訪問看護ステーションへの配置を予定。

新施設における職員配置計画

(単位:人)

部門及び職種	実員数					同規模有床診療所			
	常勤			非常勤	合計	同規模有床診療所			
	正職員	賃金職員	再任用	賃金職員		正職員	賃金職員	合計	
医師	3			4	7	2	2	4	
看護部	看護師	24				24	16	4	20
	准看護師					0			0
	看護助手		2			2		2	2
	小計	24	2	0	0	26	16	6	22
薬剤部	薬剤師		1			1	1		1
	小計	0	1	0	0	1	1	0	1
検査部	検査技師	1				1		1	1
	小計	1	0	0	0	1	0	1	1
放射線部	放射線技師	1				1	1	1	2
	小計	1	0	0	0	1	1	1	2
リハビリ部	理学療法士	1				1		1	1
	小計	1	0	0	0	1	0	1	1
栄養部	管理栄養士	1				1			0
	小計	1	0	0	0	1	0	0	0
事務部	事務職	3	2			5	3		3
	医事					0			0
	その他					0			0
	小計	3	2	0	0	5	3	0	3
合計	34	5	0	4	43	23	11	34	

(注)看護師は病棟・外来20名、訪問看護ステーション等を4名

新施設の収支計画

予定損益計算書

医業収益について、新たに設置を予定する訪問看護等により、住民の幅広いニーズへ対応することで収益増を見込む。

医業費用について、必要職種以外においては退職者不補充とし費用削減を目指す。

引き続き、収益増及び費用削減に向けた経営努力により、一般会計繰入金（他会計負担金）の減額に向けて取り組みを強化する。

区 分 項 目	（単位：百万円）									
	2022年度 （令和4年度）	2023年度 （令和5年度）	2024年度 （令和6年度）	2025年度 （令和7年度）	2026年度 （令和8年度）	2027年度 （令和9年度）	2028年度 （令和10年度）	2029年度 （令和11年度）	2030年度 （令和12年度）	2031年度 （令和13年度）
1. 総収益	418	425	431	425	442	446	449	452	455	459
(1) 医業収益	390	397	403	396	402	406	409	412	415	419
・入院収益	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153
・外来収益	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181
・訪問看護収益	6	13	19	26	32	36	39	42	45	49
・その他	50	50	50	36	36	36	36	36	36	36
(2) 医業外収益	28	28	28	29	40	40	40	40	40	40
・他会計負担金	19	19	19	20	31	31	31	31	31	31
・その他	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
(3) 特別損益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2. 総費用	524	527	529	528	543	543	539	535	529	527
(1) 医業費用	497	500	502	500	498	498	494	490	484	482
・職員給与費	339	339	339	339	335	335	331	327	321	319
・材料費	66	67	68	67	68	68	68	68	68	68
・経費	91	93	94	93	94	94	94	94	94	94
・その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
(2) 医業外費用	27	27	27	28	45	45	45	45	45	45
・公債費	27	27	27	28	45	45	45	45	45	45
・その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 特別損益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3. 純損益	-106	-102	-98	-103	-101	-97	-90	-83	-74	-68